

# 子育てマニュアル



## プリティーパラダイス

〒086-1083 中標津町 東中1番の4

TEL 0153-73-2464

FAX 0153-73-2488

<http://prettyparadise.ftw.jp/>

# 犬の十戒

1・私の寿命は10年。長ければ15年。

何があっても最後まで、あなたのそばにおいてもらえますか？

私を飼う前に、どうかそのことをよく考えてください。

2・あなたが私に望んでいることを、ちゃんと分かるようになるまで少し時間を下さい。

3・私を信頼してください、それが何より嬉しいのです。

4・私のことをずっと叱り続けたり、罰として閉じ込めたりしないで下さい。

あなたには仕事や楽しみもあるし、友達もいるけれど

私には、、、あなたしかいないのです。

5・時には私に話しかけて下さい。

たとえ、あなたの話す言葉はわからなくても、

あなたの声を聞けば、私に何を言っているか、分かるのです。

6・私のことをいつもどんな風に扱っているか、考えてみてください。

あなたがしてくれたことを、私は決して忘れません。

7・私を叩く前に思い出して下さい。

私には、あなたの手の骨など噛み砕ける歯があるけれど、

決してあなたを噛まないようにしているとゆうことを。

8・言うことをきかないとか、手におえないとか、怠け者だと叱る前に

そうさせてしまった原因が無かったか、思い起こしてください。

ちゃんとした食事をさせてもらっていたでしょうか？

太陽が照りつけている中に、長い間放っておかれたことはなかったでしょうか？

老いた私の心臓が弱っているせいで、動けないのかもしれませんが。

9・私が年老いても、どうか世話をして下さい。私達はお互いに、同じように歳をとるのです。

10・最後のお別れの時には、どうか私のそばにいてください。

《つらくてみていられない》とか《立ち会いたくない》とか

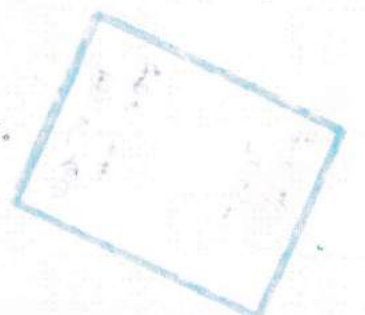
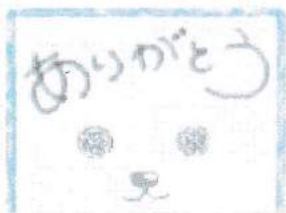
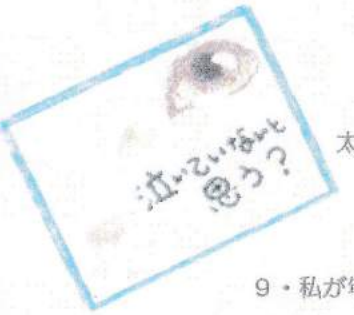
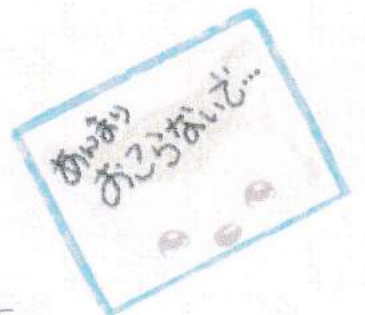
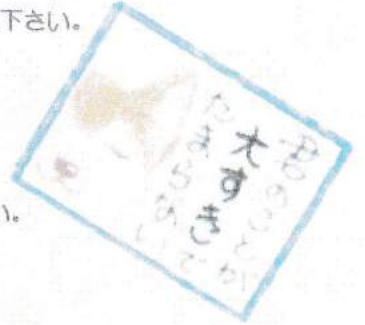
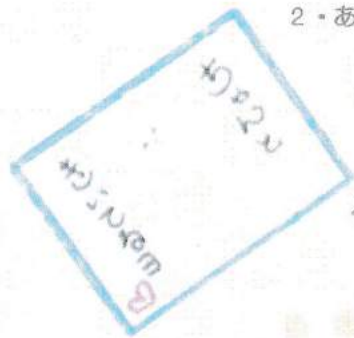
そんなこと、言わないでほしい。

あなたがそばにいてくれるなら、私はどんなことも安らかに受け入れます。

そして、どうぞ忘れないで。

私がいつまでも

あなたを愛していることを。



# わんちゃんを迎える前に用意する物

- ペットサークル
- 食器
- ペットシーツ
- タオルや毛布等の敷物
- おもちゃ
- ドッグフード(当店では体調変化や栄養不足がないように今まで使っていたフードをわんちゃんのお引渡しの際と一緒に購入して頂いてます。)
- 水入れ(ペットボトルにつけるタイプのものをおすすめ致します。)



# 育てる環境

## ～ 新しいお家に着いたら ～

新しい環境になれないうちにわんちゃんを遊ばせすぎたり、かまいすぎてしまうと、疲労から体力が低下してしまい、元気な時には何でもないような病気も、重い病気になりかねません。特に、小さなお子様のいるご家庭では遊ばせすぎないように注意しましょう。

- 環境が変わることによって、わんちゃんはとても疲れています。生後2ヶ月のわんちゃんの睡眠時間は17～20時間です。静かな場所でゆつくりと休ませて下さい。
- サークルの中には半分にペットシーツをひいてもう半分にはクッションや毛布等の柔らかくて暖かい寝床を用意してください。
- 最初の1週間は環境に慣らすため、サークルの中で生活させてください。
- お家に連れて来てから2週間は、1日50分以上サークルの外で遊ばせないでください。
- サークルの中が丸見えだと、落ち着かなくて寝付けない子もいます。サークルの周りを布で覆うなどして目隠しをつけてください。
- 留守番をさせる時は必ずサークルの中へ入れてから出掛けてください。わんちゃんは好奇心旺盛なので、人が見ていないと大変なイタズラをすることがあります。
- わんちゃんは大人になるまで体温調節がうまく出来ません。夏の暑さ、冬の寒さは体調を崩す原因になります。1日を通して温度差の激しい場所にサークルを設置しないで下さい。
- 適温は23℃です。エアコンをつけたり、ペット用ヒーターやクールマットを用意してあげて下さい。湿度は40～60%が最適です。

# 健康管理

## ●糞便・嘔吐をチェック●

幼いわんちゃんは1日に数回便をします。また、水分の多い食事を取っているため若干やわらかめの便が普通です。また環境が変わるとストレス性の軟便や、わずかな血交じりの便をすることがあります。

食欲旺盛で元気があれば少し様子を見てください。駆虫は済んでおりますが、個体差によって100%ではありません。ストレスによって一晩のうちにお腹の中の原虫類や細菌類が異常発生することがあります。ひどい水様便や血便をしたり、下痢が続き食欲が低下するようであればすぐに当店へご連絡ください。

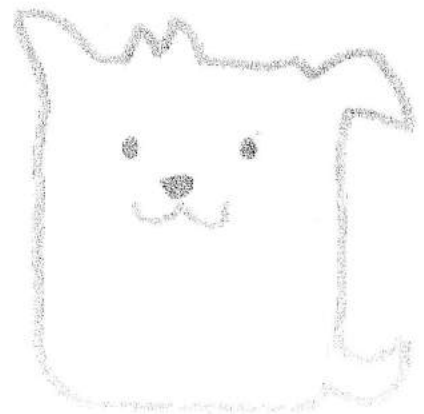
一度に多く食べてしまったり、食べた後に遊んだりして吐いたりすることがあります。吐いても元気で食欲がある場合には心配ありません。吐き続けてしまう場合は危険な状態です。無理にごはんを食べさせたり水を飲ませたりせず、すぐに当店にご連絡ください。

## ●自宅でできる簡単な健康チェック●

わんちゃんは言葉を話すことができません。いつもと違う様子を見て、気付いてあげられるのは飼い主のあなたしかいません。小さな家族の一大事を見逃さないため、自宅で簡単に出来る健康チェック方法をご紹介します。

気になるところがあった場合は当店にご連絡ください。

- ★ 目の症状……ベタベタした目やにがでていないか？
- ★ 鼻の症状……ベタベタした鼻水がでていないか？
- ★ 耳の症状……耳をかゆがっていないか？
- ★ 肛門の症状……便で汚れていないか？
- ★ 被毛の状態……毛玉が出来て絡まっていないか？



## ●病気の予防●

### 【混合ワクチンの目的】

わんちゃんの病気には、感染したら命に関わる怖い病気があります。これらの病気にかからないように、ワクチン接種で体の中に抗体を作ります。わんちゃんは母親から主に初乳を介して、母親の持つ免疫を譲りうけます。この免疫(移行抗体)は一生続くものではなく、生後40～90日くらいまでで徐々に効果がなくなってしまいます。この抗体効力の切れる時期が、病気に対する抵抗力が失われる大変危険な時期と言えます。この時期の感染を防ぐために生後40～50日に1回目のワクチンを接種します。

しかし、母親の免疫が少しでも残っているとワクチンの十分な効果が得られません。確実な免疫を作るため、その後3～4週間置いた後、追加で1回から2回の接種が必要です。ワクチンによる免疫は約1年しか効果がありませんので、毎年継続してワクチン接種を受けてください。

ワクチン接種には必ず健康状態の良い日に接種してください。

### 【ワクチン接種で主に防げる病気】

★ジステンバー

★犬伝染性咽頭気管支炎

★パルボウイルス感染症

★犬伝染性肝炎

★犬パラインフルエンザ

★レプトスピラ病



●病院には様々な病気のわんちゃんが集まってくるので接触させないようにキャリーケー

スにいれて連れて行ってください。

## 【ワクチンが完了する前にはしてはいけないこと】

- 他のわんちゃんと遊ばせる→(今現在、すでにわんちゃんやねこちゃんが居る場合、本日お渡しする子とはワクチン接種がおわるまで一緒にさせないでください。成犬・成猫では何も発症していなくても、その子が保菌していた場合、子犬には簡単に感染することも有り得ます。)
- 体を洗う→(全身を濡らせてしまうと、風邪をひきやすく、体力が消耗しやすいので、犬専用のドライシャンプーやタオルなどで汚れた部分をお手入れしてください。)
- 外を歩かせる→(外では他のわんちゃんの糞尿等、様々な病原菌に触れる危険があります。)



## 【狂犬病の予防接種】

狂犬病の予防接種は日本の法律で全ての飼い主に義務付けられています。上記のワクチン接種後、獣医師または保健所へお問い合わせください。(1年に1回)あわせて保健所への登録も忘れずに行ってください。

## 【フィラリアの予防】

フィラリアは犬の心臓や肺動脈にそうめん状の寄生虫が宿る恐ろしい病気です。蚊を伝染媒体にしているため、蚊の発生時期に合わせた予防薬の投与が必要です。血液検査が必要になりますので、動物病院で検査を受け、その子に合った予防薬を投与してください。

# ゴハンの与え方

- ① わんちゃんと一緒にお渡しするドライフードを熱湯でふやかして、1日に2回(朝・夜)与えて下さい。
- ② ①で作ったゴハンに缶詰やヨーグルトなど適量(ゴハンに対して1か2の量)を混ぜてあげると、喜んで食べます。
- ③ 生後3カ月未満のわんちゃんは栄養価の高いゴハンが必要です。  
①のゴハンにドッグミルクなどを混ぜてあげると、カルシウム強化などにより、よりよい成長に繋がります。(量は②と同じ量になります。)
- ④ お水はいつでも飲めるようにしてあげてください。容器に入れておくところぼしてしまうことがあるので給水器(ペットボトルを取り付けるタイプ)をつけてあげると便利です。
- ⑤ 生後3カ月頃から徐々にお湯の量を減らして固形のまま食べられるようにしていきましょう。歯の成長具合をみながら、与えるようにしてください。犬種などにより個体差があります。
- ⑥ 生後12カ月間は離乳食(当店で販売しています。)を与えて下さい。  
他店でも販売してるとは思いますが、必ず子犬用と記載しているものを与えて下さい。また、ゴハンを切り替える場合はもとのゴハンに少量ずつ加え、割合を徐々に増やすようにしてください。





# 食べさせてはいけないものは？

可愛い子犬に、ついつい家族と一緒にの食べ物をあげたくなりがちですが、基本的には人間の食べ物は与えないでください。

ひとの食べ物は栄養バランスも子犬向きではではありません。またあまり塩分をとる必要のない犬が、人間の食べ物のように味の濃いものを食べ慣れてしまうと、味の薄いドッグフードを食べなくなります。知らずに食べさせると消化不良などを引き起こす食品もあります。このページにある【子犬に与えてはいけないもの】をしっかりチェックしてください。

★ 牛乳(消化不良)

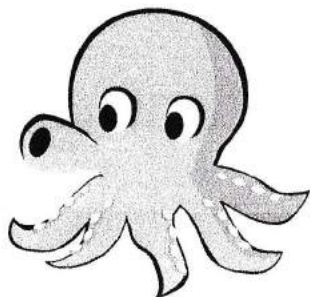
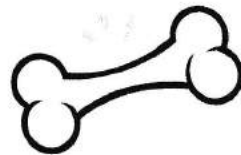
★ イカやタコ(消化不良)

★ フライドチキンなどの鳥の骨(食道や腸を傷つける)

★ ねぎ類(ねぎ中毒)

★ 塩味の濃いもの

★ 脂肪分の多いもの(犬用缶詰も脂肪分の少ない子犬用を与えてください。)

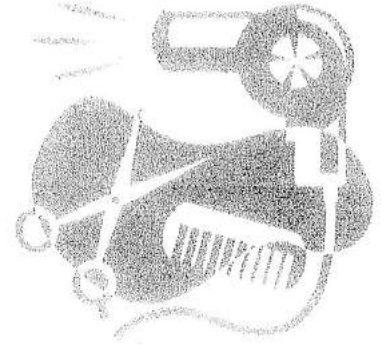


# 日頃のお手入れはどうするの？

## ●グルーミングの重要性●

ブラッシングやコーミングなどの被毛のお手入れ全般のことをグルーミングといいます。グルーミングは、毛並みを整え、抜け毛や汚れを落として清潔にするだけでなく、皮膚病やノミ・ダニなどの寄生虫を防ぎ、新陳代謝を高めるなどの役割があり、愛犬の健康維持にはとても重要なことです。

くしでとかされることを嫌う犬もいますが、グルーミングは飼い主と愛犬とのスキンシップの場ですから、慣れさせるようにしましょう。



## ●グルーミングの方法は？●

### 長毛種

- ① まずブラッシングに慣らすことが肝心です。スリッカーブラシで、もつれ毛とほこりなどを優しく取っていきましょう。ポイントは親犬が子犬をなめてあげる感覚で、優しく丁寧に行うことです。
- ② 首、おなか、背中、をむらなくブラッシングします。耳や足の付け根、お腹の柔らかい毛はもつれやすいので、特に丁寧に。
- ③ ブラッシングの次はコーミング。ブラッシングと同様、毛の流れに沿ってクシを入れ、もつれや毛玉がないことを確かめます。
- ④ 足先や足の裏の伸びすぎた毛があればペット用ハサミでカットします。

### …長毛種のポイント…

- フラッシングやコーミングはこまめに行う。
- 耳のうしろの毛は柔らかく、特に毛玉になりやすいので注意する。

### 短毛種

- ①ラバーフラシを使って体全体を毛並みに沿ってフラッシングしてください。抜け毛がきれいに取れ、体のマッサージにもなります。
- ②まんべんなくフラッシングし、抜け毛を取り除いた後は、硬めのフラシで毛艶を出すように丁寧に仕上げます。

### …短毛種のポイント…

- 通常はフラッシングだけで充分
- 2週間に1度はフラッシングの後に蒸しタオルで全身をきれいに拭き、さらに乾いたタオルでよく拭く。

### そのほかにもこまめな手入れを

【つめ】 シャンプーの後など、つめが柔らかくなっているときに専用のつめきりで手入れしましょう。その際血管を傷つけないように注意しましょう。自信がないときはトリマーさんをお願いするのがいいでしょう。

【耳】 耳垢をためると中耳炎や外耳炎を起こす可能性があります。特に耳の垂れた犬種は耳垢がたまりやすいのでこまめな手入れが必要です。イヤークリーナーをつけた綿棒でやさしくこするように垢を取ります。自信がないときはトリマーさんをお願いするのがいいでしょう。

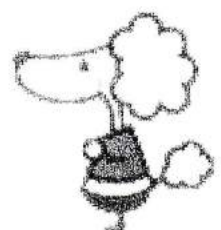
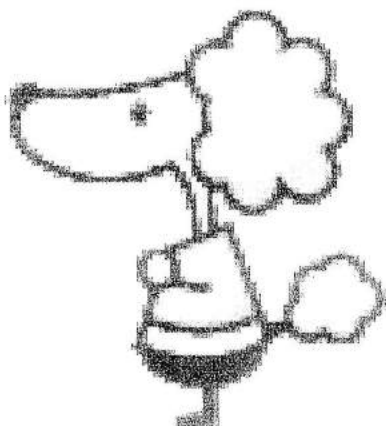
# 犬と人の年齢対照表

## 小型犬の場合

犬	2カ月	3カ月	6カ月	1年
ひと	3~4才	5~6才	9~10才	17~18才

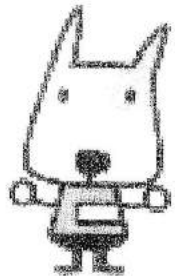
2年	3年	4年	5年	6年
23~24才	27~28才	31~32才	35~36才	4才ずつ加算

※ただし、ペットによって精神年齢による個体差があります



# 血統書について

- ★血統書はそのわんちゃんの出生の証明書で、繁殖家の申請によるものです。
- ★種類・カラー・生年月日・繁殖者名・出身地・両親・祖父母等が表示され、その所属団体が発行しています。(JKCが多い)
- ★血統書の発行から当店へ届くまでの経路は以下ようになっており、当店に届くまで少々お時間がかかる場合があります。従って今現在のところは残念ながらわんちゃんと一緒にお渡しすることができませんので、ご了承願います。(ご契約日から約半年でお渡しすることができます。)



★繁殖者★



所属団体支部

所属団体本部

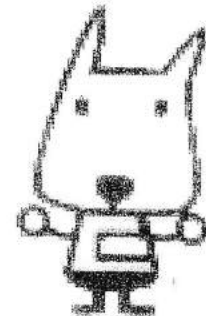
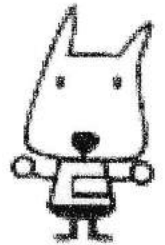
所属団体支部



繁殖者



プリティーパラダイス



- ★血統書は繁殖を計画する場合等に必要ですので大切に保管してください。お引越される際は当店までご連絡ください。安全のため配達記録でお届けしています。

# 営業のご案内

## ♪トリミング♪

わんちゃんのシャンプー&カット・爪切りなどを承ります。

(予約優先になりますので、ご連絡いただくとありがたいです。)

## ♪交配♪

女の子をご購入されたお客様でわんちゃんの出産のご希望がある場合は生理があった日を

当店までお知らせください。犬種により料金が異なりますのでお問い合わせください。

## ♪ホテル♪

やむをえずお留守にする場合は当店がお預かりいたします。

\* 要予約\*(日程によってお預かりできない場合もありますのでお問い合わせください。)



# しつけについて

## ★ トイレの場所 ★

子犬の飼育で、まずしつけなければならないのが、排尿便のしつけです。わんちゃんが、家族の一員になった日からトイレトレーニングを始めてください。子犬が家にやってくる前に、しつけの仕方を頭に入れて、場所の準備をしておいてください。トイレの場所は、リビングなど常に人間がいる場所ではなく、廊下、ベランダなどの人気のない場所を選び、浅めの箱などの便器をおきます。またはゲージなどの中にペットシートを引きつめ、その中にいれて最初のおしっこをしてから部屋に入れるようにします。事前にペットシートにおしっこをつけておけば、子犬は自分のトイレの場所がわかりやすいです。

子犬は排尿排便の回数が多いので、観察していて、そわそわして床のニオイをかいだり、クルクル回ったりして、様子がおかしいと思ったら、トイレに連れて行きましょう。子犬の寝起き、食後、運動の後なども、トイレのタイミングですので、トイレの時間になったら、子犬をトイレの場所に連れて行ってあげてください。

最初が肝心ですので、上手にトイレで排せつできたら、わんちゃんを十分に愛情を込めて褒めてあげてください。また、しつけを成功させるために、トイレをさせる場所を一度決めたらできるだけ変更しないようにしてください。毎日、朝晩にトイレの場所に連れて行ってください。

## ★ トイレに失敗したとき ★

子犬がトイレ以外の所で排せつしている途中の場合は、中断させてトイレに移動させましょう。トイレでできたら褒めてやってください。子犬がトイレに失敗した時には、失敗した直後にそそうした所を指し示して、はっきりとした口調で「ダメ」「ノー」「イケナイ」などの言葉で叱って、悪いことだと認識させます。犬は現行犯でないと、なぜ怒られてるのか理解できません。失敗してからしかっても効果がありません。失敗した後は、子犬はニオイが残っている場所に、さらにニオイをつけようとおしっこをしてしまいますので、そそうした場所のニオイは完全に消すようにしてください。消臭剤を十分まいても、子犬はその場所を覚えていますので、そのあたりをウロウロする時は気をつけてください。

排便だけ失敗する子犬もいます。人が見ている場所でできないのであれば、サークルやゲージにペットシートを敷き詰めて、排せつしそうな時間帯や落ち着きのない様子の時に入れておくと良いです。ウンチをしてから子犬をサークルやゲージから出すようにすれば失敗する事も少ないです。子犬がうまく排せつできたら十分に褒めてやってください。根気よく繰り返すうちに習慣づけられて、覚えることができます。

# 排せつの号令

声符によって子犬の聴覚神経に刺激を与える条件反射を利用して、トレーニングをすることもできます。例えば散歩中だけ排せつできるような場合は、排せつの時に「ワン・ツー」など号令をかけたり、「おしっこ、おしっこ」、「うんち、うんち」と声を出していつ、言葉と行動を結びつけて教えます。うまくできたら「おしっこできたね、おりこうね。」と褒めてやり、好物を与えるといいでしょう。

排せつ中の号令ときちんと終われば好物がもらえる事を覚えさせ、散歩中に号令で排せつできるように教えます。これが成功したら、排せつしそうな時間帯にサークルやゲージにいれ、号令をかけます。

または「おしっこ、おしっこ」と指示します。寝起きの時などは排せつをするので、号令をかけ、うまくできたら、よく褒めてご褒美を与えてください。約一ヶ月程度、これを根気よく続けて繰り返すうちに、きちんと排せつしてくれるようになります。失敗しても、イライラしたりせず長い目で見て頑張ってください。

★ 犬は元来、清潔好きな動物です。しつけ次第で、立派な家族の一員にもなり、嫌われ者にもなってしまう。

大切な子犬の幸福は、わんちゃんをしつけるあなたにかかっています。





# 虹の橋

天国の、ほんの少し手前に「虹の橋」と呼ばれるところがあります。  
この地上にいる誰かと愛し合っていた動物は、死ぬとそこへ行くのです。  
そこには草地や丘があり、彼らはみんなで走り回って遊ぶのです。  
食べ物も水もたっぷりあって、お日さまはふりそそぎ、  
みんな暖かくて幸せなのです。

病気だった子も年老いていた子も、みんな元気を取り戻し、  
傷ついていたり不自由なからだになっていた子も、  
元のからだを取り戻すのです。  
…まるで過ぎた日の夢のように。

みんな幸せで満ち足りているけれど、ひとつだけ不満があるのです。  
それは自分にとっての特別な誰かさん、残してきてしまった誰かさんが  
ここにいない寂しさのこと…。

動物たちは、みんな一緒に走り回って遊んでいます。  
でも、ある日…その中の1匹が突然立ち止まり、遠くを見つめます。  
その瞳はきらきら輝き、からだは喜びに震えはじめます。

突然その子はみんなから離れ、緑の草の上を走りはじめます。  
速く、それは速く、飛ぶように。  
あなたを見つけたのです。  
あなたとあなたの友は、再会の喜びに固く抱きあいます。  
そしてもう二度と離れたりもしないのです。

幸福のキスがあなたの顔に降りそそぎ、  
あなたの両手は愛する友を優しく愛撫します。  
そしてあなたは、信頼にあふれる友の瞳をもう一度のぞき込むのです。  
あなたの人生から長い間失われていたけれど、  
その心からは一日も消えたことのなかったその瞳を。

それからあなたたちは、一緒に「虹の橋」を渡っていくのです…。

